

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
15104009	貝殻形成に関わる遺伝子の網羅的探索：軟体動物ゲノムプロジェクトに向けて	遠藤 一佳（筑波大学・大学院生命環境科学研究科・准教授）	B
本研究の目的は、①軟体動物の殻体形成に関与する遺伝子および遺伝子産物の機能を網羅的に探索して、軟体動物における殻体形成機序を解明し、②古生物学・進化学的な知見と合わせて殻体発生プログラムの進化過程を考究し、③軟体動物ゲノムプロジェクトの日本における研究拠点を形成することである。この目的に照らして評価すると、それが達成されたとは言い難い。学際的な研究課題であるが故に本研究にとって特に重要な、研究代表者と研究分担者との間の協力関係があまり目に見える形になっていないとの中間評価による指摘事項についても、結果的に対応できていない。cDNA ライブラリー作成と胚へのマイクロインジェクションができなかったためとしているが、この点に関しては計画立案及び準備に問題があったと思われる。ただし、貝殻形成に関与する因子の同定で一定の進展がみられた。			